

NO. 331 『游移不定』 ゆうい ふてい

＜ 意味 ＞ ためらって、なかなか決心がつかないこと。「游移して定まらず」と訓読する。

語 釈： 「游」はおよぐ、あそぶの意です。「不定」は定まらず、ふらふらすること。

一 言： 優柔不断と同じ意味です。性格の所為か、年令のせいかこの頃は新しいことを始めようとする時とか大きな買い物をしようとするとき等なかなか決断ができません。

参照文献： 岩波書店「四字熟語辞典」